

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2122)No.72 発行 2019年 11月 14日



山行記

★山域・山名＝松本市安曇・乗鞍高原温泉旅行

★山行日＝2019年 11月 6-7日（水木）

★天 候＝両日とも晴れ

★参加者＝佐藤、田鹿、松澤、鈴木、加藤、白沢、渡辺久、
渡辺悦、池亀（報告）（9名）

◇第一日目（11/6） 快晴

▼なんたって晴天！！有給休暇二日取った甲斐がありました！（^）！。今年一番の秋の思い出♡。計画者Sさんのサプライズ一日目は、なんと一昨年皆さんとともに歩いた高瀬渓谷。あの景色がとお～てもよかったので『もう一度行きたいベスト3』だったから、うれしさが込みあげてきてワクワクします。

▼しかもすんなりと……。ゆっくりと時間を気にせずに大自然の中。なんと贅沢な時間なんでしょう！！名無避難小屋まで軽いハイキング。40分程でここまで来られるなんて……。すごくラッキーなこと！！Sさん、Eちゃんもこのサプライズには大喜びです。

▼カラマツの落ち葉が一面黄色の足下。遠くから、ダムの深緑色、紅葉の赤、黄、緑、そして青空！！川は透き通り、太陽光でキラキラとまぶしい。心の選択ですネ。何枚も写真を撮りました。

▼高瀬ダムサイトでは、前回歩いてみたかった展望台へ……。広大なダムサイトから見る景色は圧巻で、ここを歩ける、しかも晴れた日に……。まさに奇跡です！！

展望台から見えていた槍ヶ岳。「おお～い、槍さん、どうもね～～♪」。まことに、参加できたことに感謝です（^）♪。

▼その後一行は乗鞍高原に向かいました。島々、奈川度ダム橋など車が進むたびに目に入る紅葉に皆さんから声が上がります。この9名、本当に運がいいね（*^^*）。

▼17時ころ、乗鞍高原温泉の山栄荘に到着。古い宿ですが白濁湯の温泉、木のぬくもり、イイ感じですよ。浴室は洗い場三つ。シャワーの温度が変わるのが難点（-_-）。

▼夕食は馬刺し、牛焼き肉、キノコ鍋、煮物、ニジマスの醤油漬、ウドの酢漬、天ぷら、炊き込みご飯……。ボリュームたっぷりで大満足。おいしい～～！！ごちそうさまでした。



晩秋の高瀬渓谷名無避難小屋にて

◇第二日目（11/7） 晴れ

▼三本滝へ Goo・・・●三本滝入口まで車で移動し、ゆっくり歩いて40分程。まったく3本滝??想像もできず(ノ_ノ)。到着するといきなり「エエ～～すご～い」。

三本滝;日本の滝百選の一つ。水源が異なる3つの沢が別々の様相の滝となり、一つ所に集まるので一ヶ所で3つの滝が一望できます。各滝の落差はおよそ50~60mです。

▼勢いのある水量。ここで昔、修験者が修業したとか・・・。この会に入会し、滝巡りをしてみたいと思っていたが、念願がかなった。感激と感謝でいっぱいでした。今回参加できなかった皆様、ぜひぜひお出かけください。おすすめのスポット、間違いないですよ！

▼長野と言えば「信州ソバ」。私はすべてに無知ですが、今回はSさんのおすすめ『10割ソバ』を人生初でいただきました。そのお店は注文を受けてから店主がおソバを打ってくださいます。一生10割ソバなんて口にできないと思っていましたが・・・。

▼この会のこの旅行で初体験がどっさり・・・。50過ぎになって、見る、食べる(他)。いままでのさみしい人生を逆転。これからは、残りの



三本滝にて 木立と溶岩に囲まれて豪快に、なめるように流れ落ちていました 滝壺は標高 1840m

人生を楽しみます♡。

▼最後に池田町の北アルプス展望美術館公園でまっ黄色に染まった銀杏の木と青空。北アルプスの山々を鑑賞して家路へ。

▼田鹿さん、9名の命をあずかっての長距離運転、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。同行の皆様、ありがとうございました。

《報告 by 池亀》



善五郎の滝にて 落差 21m、幅 8m で雄大でした



乗鞍高原から冠雪した乗鞍岳 3026m を見る